

中学生の授業の進め方

中学生では、フラッグフットボールの公式規則をもとに、アウトナンバーゲームを活用しながら、授業を展開していきましょう。

授業の進め方

中学生の子どもたちには、まずは公式規則の映像を視聴させ、フラッグフットボールのイメージをつくるようにしましょう。※約 10 分の映像をDVDにして寄贈しております。(寄附教材)

単元の前半は、基本技術の練習を行い、アウトナンバーゲームの中でその成果を発揮させます。

単元の後半は、作戦タイムとチーム練習の時間をとり、ポジションの特性や役割などを理解させ、修得した基本技術を活用しながら、チームの特徴に応じた作戦を立てさせるように働きかけます。

単元の終盤はリーグ戦を行うようにします。

単元計画の例

	1~2	3~5	6~8	9~12
学習Ⅰ	授業の心構えや学習の進め方を知る フラッグフットボールのイメージをつくる	学習Ⅱ フラッグフットボールの基本的な技術を習得する 習得した基本的な技術を活用して、ゲームに取り組む 味方チームや相手チームの特徴に応じた作戦を立て、ゲームで実行する		学習Ⅲ リーグ戦を計画し、実践する フラッグフットボールの学習を評価し、まとめを行う
オリエンテーション (学習のねらいや進め方を知る)・映像の視聴	① 準備運動 (ランニング・補助運動を含む)			
	② 本時のねらいと学習内容の確認			
	③ グループ分け (3~6チーム)	③ 基本技術の練習 ・フラッグキャッチ、パス、パスキャッチ、スナップからのパス		③ ゲーム 5対5 フラッグフットボール ・リーグ戦形式で行う。
	④ 基本技術練習 ・ボールの投げ方 ・フラッグの取り方 ・パスの捕り方	④ タスクゲーム 3対2 フラッグフットボール ※ルールを簡易化したアウトナンバーゲームで、練習した基本技能を発揮する。	④ 作戦タイムとチーム練習 ※各ポジションの特性とその役割について理解する。 ※味方チームの特徴を生かした作戦や相手チームに応じた作戦を立てる。	
		⑤ ゲーム 5対5 フラッグフットボール ※ランやパスプレーについての簡単なルールを理解する。 ※ゲーム状況に応じた戦術を選択する。 ※審判の仕方について理解する。		④ 作戦の評価 ※チームで立案・実行した作戦を評価する。
○ 整理運動 ○ 自己評価・学習カードの記入 ○ 学習の振り返り、次時の予告、後片付け				